

フロン類取扱管理システム

「REMAC」

- スマートフォン版 取扱説明書 -

目次

1、目的.....	2
2、概要.....	2
3、動作環境.....	3
4、ご利用前に.....	4
5、利用申請.....	5
6、ID管理「利用者一覧」.....	8
6-1、利用者一覧（ログイン：管理者ID）.....	8
7、ID発行「子ID／業者／簡易点検」.....	9
7-1、子IDの発行.....	9
7-2、業者用IDの発行.....	11
7-3、簡易点検IDの発行.....	14
8、ログインについて.....	16
8-1、ログイン方法.....	16
8-2、パスワードを忘れた場合.....	17
8-3、TOP画面および画面構成.....	18
8-4、個人情報保護方針について.....	19
8-5、お問い合わせ.....	20
8-6、利用環境.....	21
9、物件管理.....	22
9-1、物件一覧画面について.....	22
9-2、物件の新規登録.....	22
9-3、物件修正.....	23
9-4、物件メニュー画面.....	25
9-5、系統一覧画面.....	26
9-6、系統追加.....	27
9-7、系統名の修正.....	27
9-8、設備機器一覧画面.....	28
9-9、設備機器の新規登録.....	30
9-10、設備機器の修正.....	31
9-11、機器の種別.....	32
9-12、簡易点検ポイント.....	33
9-13、簡易点検一覧画面.....	34
9-14、簡易点検登録方法.....	38
9-15、報告書一覧.....	40
9-16、冷媒漏えい点検記録簿の登録.....	43
9-17、冷媒漏えい点検記録簿の修正.....	45

1、目的

本説明書では東芝キャリア株式会社様向け改正フロンのシステム<スマホ版>の使用方法について記述します。
改正フロンのシステムとは、フロンの排出抑制法により業務用冷凍空調機器（第一種特定製品）の管理者が機器を使用・管理をする為のプログラムです。

2、概要

インターネット経由で本システムの URL へアクセスして利用します。
WindowsPC の他に Android、iPhone でも利用できます。



※想定利用者・・・本システム利用者は下記を想定しております。

- 利用者 1： 日本国内の業務用空調・要冷機器の所有者
(本システムにて登録申請を行い利用 ID を発行します。)
- 利用者 2： 上記「利用者 1」にビル、機器の管理を任されている方
(利用 ID は利用者 1 にて発行します。)
- 利用者 3： 業務用空調・要冷機器の修理、定期点検を行う業者
(利用 ID は利用者 1、利用者 2 にて発行します。)
- 利用者 4： 簡易点検を行う方
(清掃員、警備員等ビル運用業務に携わる方を想定)
(利用 ID は利用者 1、利用者 2 にて発行します。)



3、動作環境

WEB ブラウザ

Android、iPhone、iPad の台頭に伴い利用者所有の端末は Windows でない場合もあり、本システムでは下記のブラウザをサポートするものとします。



OS	WEBブラウザ
Windows	Internet Explorer 10、11
	Google Chrome
Android	Google Chrome
iPhone	Safari

ネットワーク

インターネットへ接続できる環境であれば何処からでも利用可能です。
最低回線速度：128kbps

その他注意事項

本システムは利便性向上の為に JavaScript を利用しております。
データ出力に Excel2010 形式を利用しております。

4、ご利用前に

この度はフロン類取扱管理システムをご利用いただきましてありがとうございます。

本システムはWEBブラウザで利用するシステムとなります。

WEBブラウザを起動し、下記のURLを指定してご利用ください。

<https://frn.toshiba-carrier.co.jp/>

また本システムではデータの出力をExcel2010形式としております。

年間漏えい報告書ではマクロの機能を利用して帳票出力するようになりますので予めMicrosoft社のExcelをインストールの上でご利用ください。

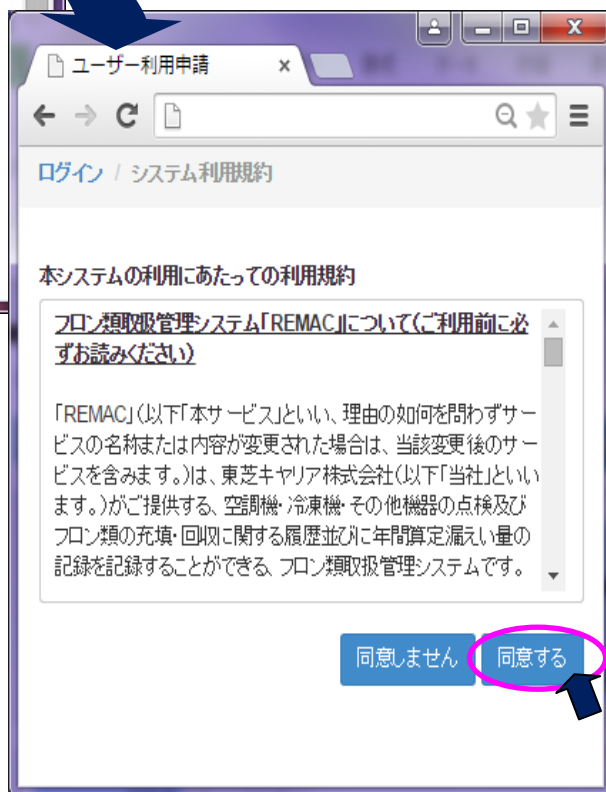
※Excelがインストールされていなくてもご利用いただけます。

5、利用申請

ご利用いただくためには、利用申請が必要です。ここで行う利用申請は、管理者申請となります。申請手順については以下に操作を説明します。



- ① ログイン画面より、「管理 ID」を選択し、「利用申請」ボタンを押します。



- ② 右図のような利用規約が表示されますので、申請を行うためには、「同意する」ボタンを押します。申請を中止する場合は、「同意しません」ボタンをし、ログイン画面に戻ります。

③ ユーザー利用申請にて、以下項目の情報入力が必要となります。
 ※管理 ID、担当 ID、子 ID ともに申請項目は同じです。

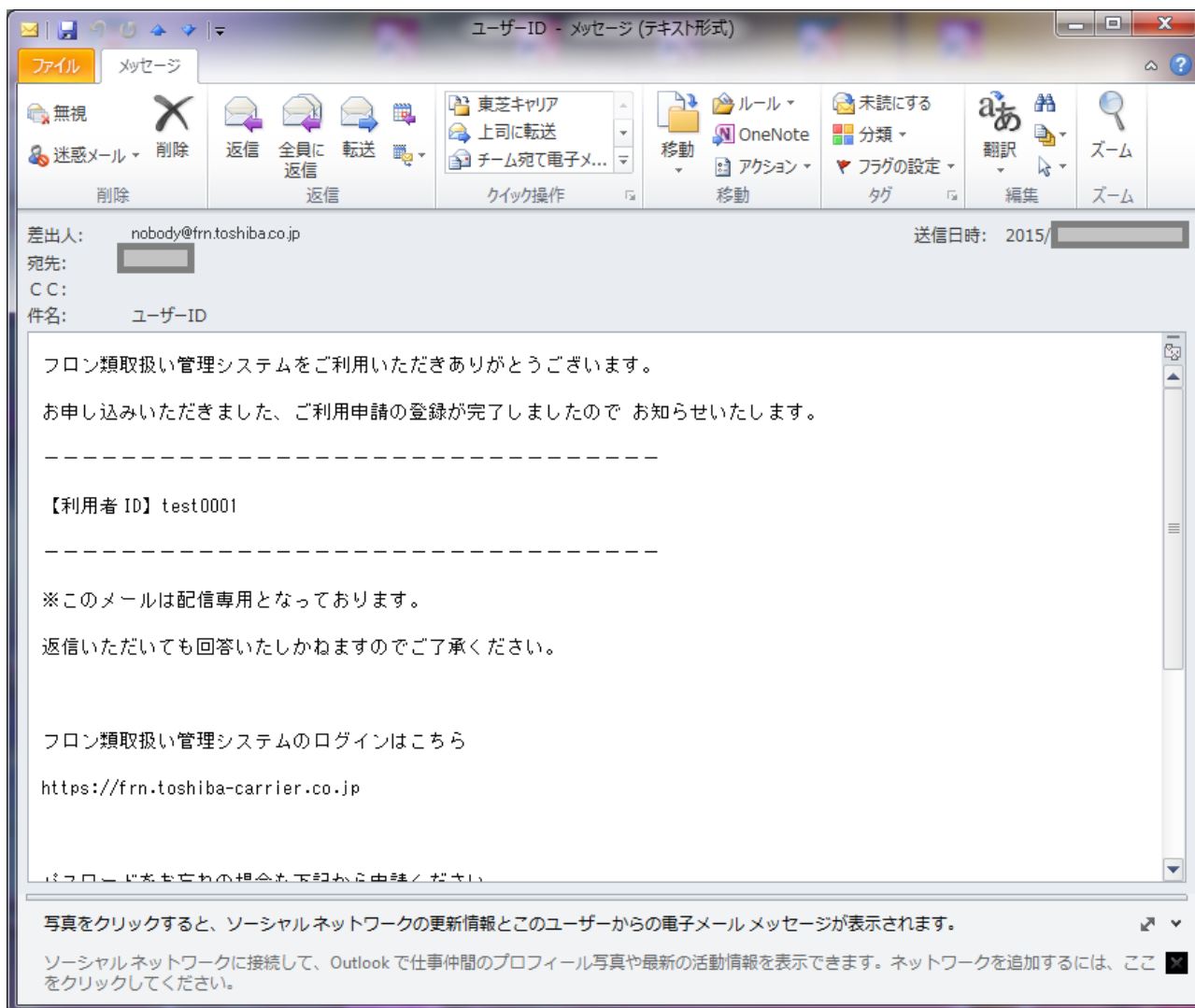
- (ア) 会社名 (必須入力)
- (イ) 部署名
- (ウ) 利用者名 (必須入力)
- (エ) 郵便番号 (必須入力)
”-“ハイフンは有無可
- (オ) 住所反映 (必須入力)
郵便番号を入力後、住所反映を押すと、郵便番号辞書に登録されている住所が住所欄に表示されます。
- (カ) 住所 (上段) (必須入力)
都道府県を▼ボタンにて選択できます。
- (キ) 住所 (下段) (必須入力)
直接住所を入力します。
- (ク) 電話番号 (必須入力)
”-“ハイフンは有無可
- (ケ) UserID (必須入力)
- (コ) E メール (必須入力)
ログイン時に必要な ID が送られる先の E メールアドレスを登録します。
- (サ) パスワード (必須入力)
ログイン時に必要なパスワードを入力します。
英数記号 (半角) のみ可能

④ 上記入力後、[登録] ボタンを押して登録します。
 ※ご利用頂きます ID がメールで届きますので、少々おまちください。

差出人	件名	受信日時
nobody@frn.toshiba.co.jp	ユーザーID	2015/01

(画面はログイン画面に戻ります)

(参考) 送信メールは以下の通りです ※ご保管の程お願いします。




6、ID 管理「利用者一覧」

利用者の ID を管理します。


6-1、利用者一覧（ログイン：管理者 ID）

管理者は、物件追加から機器の追加、点検まですべての機能を使用することができます。また、子 ID 発行・管理、業者 ID 発行・管理、簡易点検 ID 発行・管理を行うことができます。



- ① 画面右上の  ボタンを押すと、ショートカットメニューが表示されますので、[メニュー-ID 管理] を押します。

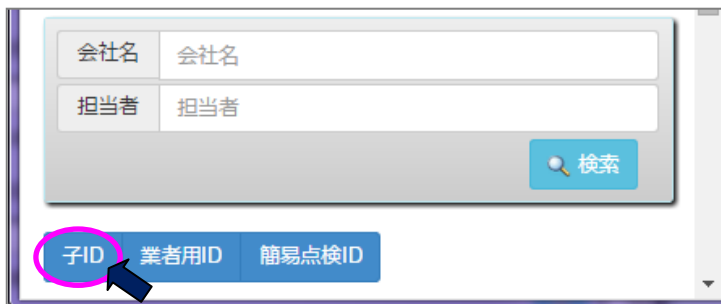


- ② 利用者一覧画面が開きます。
以下の項目について説明します。
- (ア) 会社名
管理会社の会社名を表示します。
 - (イ) 部署名
管理会社の部署名を表示します。
 - (ウ) 利用者名
管理会社の利用者名を表示します。
 - (エ) 電話番号
管理会社の電話番号を表示します。
 - (オ) 会社名、担当者
登録済み会社名、担当者にて ID の検索をすることができます。
 - (カ) 子 ID / 業者 ID / 簡易点検 ID の発行ボタン
子 ID の発行、業者 ID の発行、簡易点検 ID の発行処理を行います。
- ③ 画面右上の  で「物件一覧」を押すことで、物件一覧画面に戻ることができます。

7、ID 発行「子 ID／業者／簡易点検」

7-1、子 ID の発行

管理者は、管理する子 ID 発行、業者 ID 発行、簡易点検 ID 発行を行うことができます。
 まずは、子 ID 発行について説明します。



- ① 利用者一覧画面より、画面下の [子 ID] ボタンを押します。



- ② 子 ID 情報を入力します。以下項目を入力してください。
 - (ア) ID (必須入力)
 本システムにログインするための ID を指定します。
 - (イ) 業者名 (必須入力)
 子 ID 利用者の会社名を入力します。
 - (ウ) 利用期限 (必須入力)
 利用開始日と利用終了日を指定します。
 - (エ) 利用停止チェック
 利用停止させる場合に、チェックをします。
 - (オ) 担当者名
 子会社の担当者名を入力します。
 - (カ) Eメール
 子 ID へのお知らせメールの送付先を入力します。
 - (キ) パスワード (必須入力)
 本システムにログインするためのパスワードを入力します。
- ③ 上記項目を入力後、[次の情報] ボタンを押します。



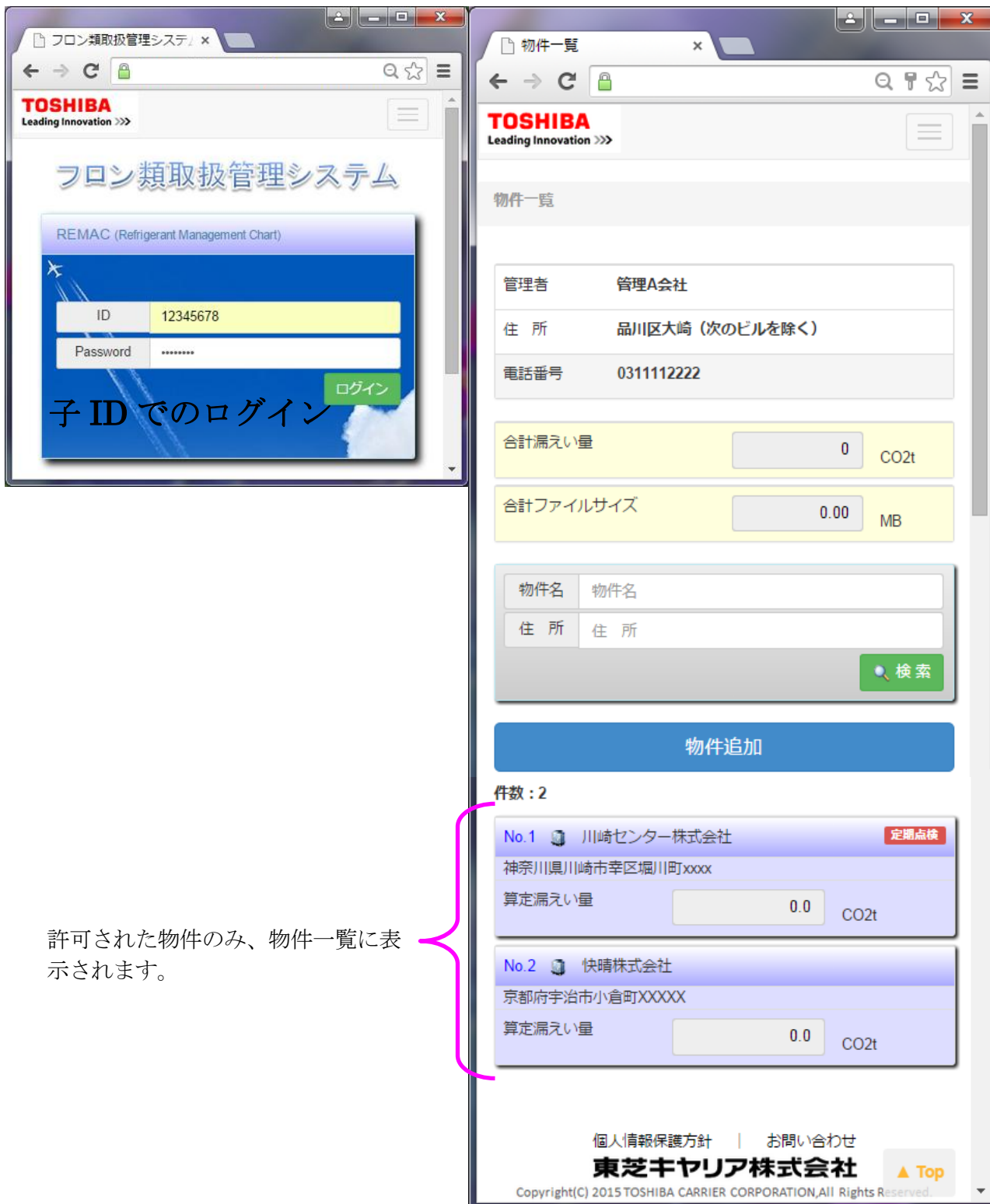
- ④ 次に、登録する子 ID に対して、使用許可する物件にチェックをします。チェックがついた物件のみ使用可能となります。
- ⑤ 使用許可チェックが終わったところで、画面下にある [許可] ボタンを押して確定します。
- ⑥ 利用一覧画面に、作成した子 ID が表示されます。

※子 ID 情報を修正する場合、利用者一覧から修正したい子 ID 名を押すことで、修正モードになります。

上記②から同じ操作を行い、修正をしてください。



(参考) 上記設定での子 ID ログインと物件一覧イメージ



7-2、業者用 ID の発行

管理者または子会社は、管理する業者の ID 発行、および簡易点検者の ID 発行を行うことが可能です。
 まずは業者用 ID の発行について説明します。



- ① 利用者一覧画面より、画面下の [業者用 ID] ボタンを押します。
- ② 業者情報を入力します。以下項目を入力してください。
 - (ア) ID (必須入力)
本システムにログインするための ID を指定します。
 - (イ) 業者名 (必須入力)
業者 ID 利用者の会社名を入力します。
 - (ウ) 利用期限 (必須入力)
利用開始日と利用終了日を指定します。
 - (エ) 利用停止チェック
利用停止させる場合に、チェックをします。
 - (オ) 担当者名
業者 ID 利用者の氏名を入力します。
 - (カ) Eメール
業者 ID へのお知らせメールの送付先を入力します。
 - (キ) パスワード (必須入力)
本システムにログインするためのパスワードを入力します。
- ③ 上記項目を入力後、[次の情報] ボタンを押します。



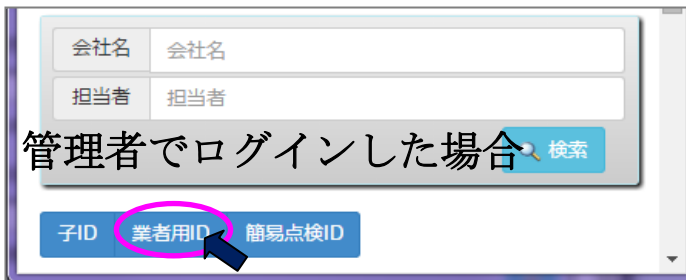
- ④ 次に、登録する業者 ID に対して、公開を許可する系統を選択し、チェックをします。チェックがついた系統のみ使用可能となります。
- ⑤ 公開許可チェックが終わったところで、画面下にある [許可] ボタンを押して確定します。
- ⑥ 利用一覧画面に、作成した業者 ID が表示されます。

※業者修正する場合、利用者一覧から修正したい業者名を押すことで、修正モードになります。
上記②から同じ操作を行い、修正をしてください。



7-3、簡易点検 ID の発行

管理者 ID または子 ID は、管理する簡易点検 ID 発行が可能です。

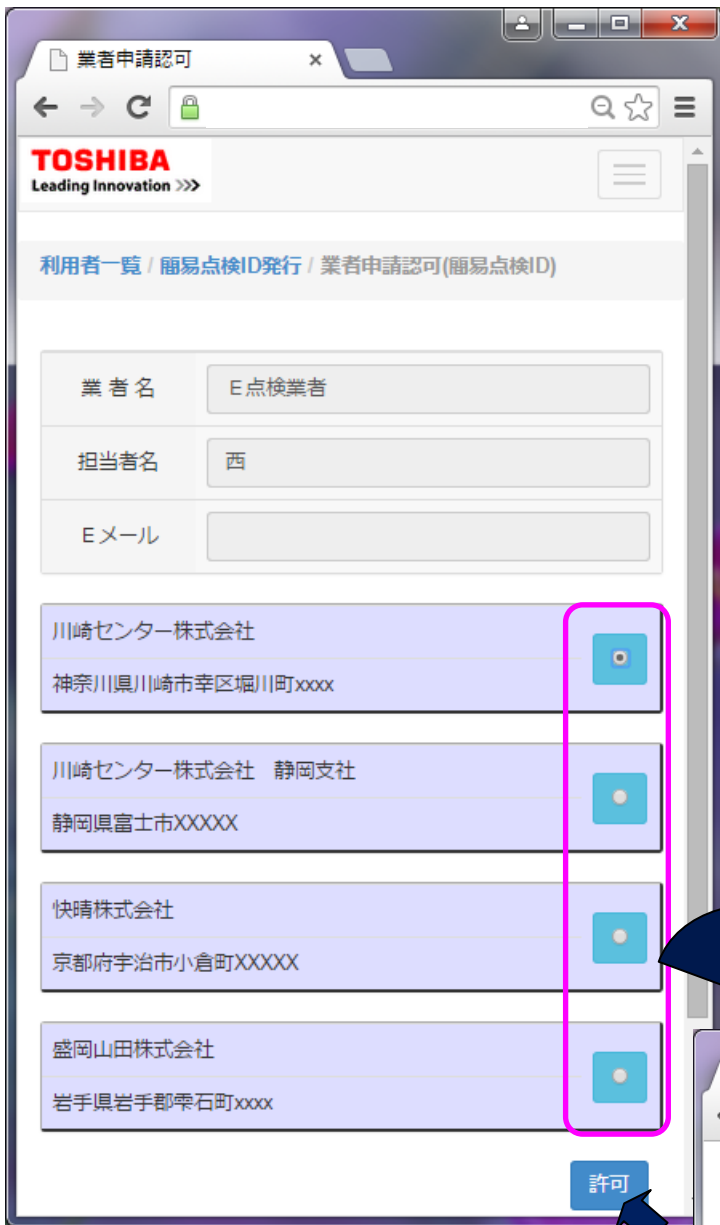


① 利用者一覧画面より、画面下の [簡易点検者 ID] ボタンを押します。

② 簡易点検 ID 情報を入力します。以下項目を入力してください。

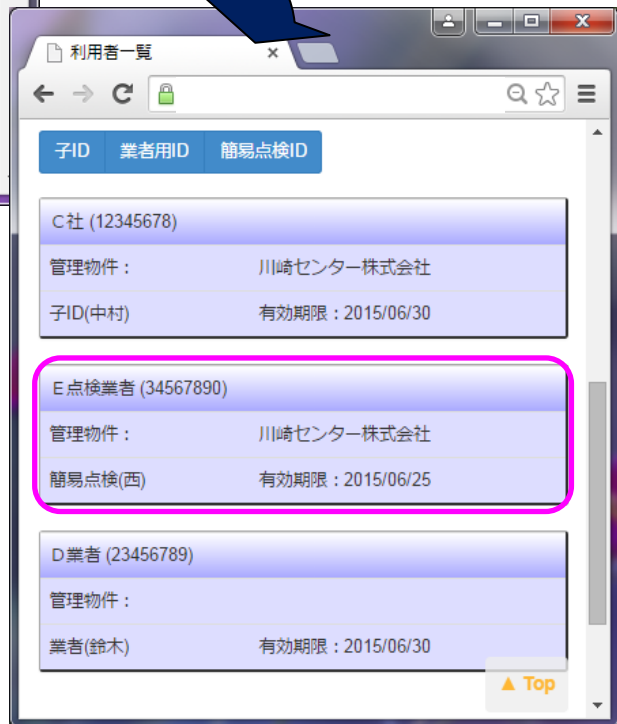
- (ア) ID (必須入力)
本システムにログインするための ID を指定します。
- (イ) 業者名 (必須入力)
簡易点検 ID 利用者の会社名を入力します。
- (ウ) 利用期限 (必須入力)
利用開始日と利用終了日を指定します。
- (エ) 利用停止チェック
利用停止させる場合に、チェックをします。
- (オ) 担当者名
簡易点検 ID 利用者の担当者名を入力します。
- (カ) パスワード (必須入力)
本システムにログインするためのパスワードを入力します。

③ 上記項目を入力後、[次の情報] ボタンを押します。



- ④ 次に、登録する簡易点検業者に対して、使用許可する系統を選択し、チェックをします。チェックがついた系統のみ使用可能となります。
- ⑤ 使用許可チェックが終わったところで、画面下にある [許可] ボタンを押して確定します。
- ⑥ 利用一覧画面に、作成した簡易点検 ID が表示されます。

※簡易点検 ID を修正する場合、利用者一覧から修正したい簡易点検業者名を押すことで、修正モードになります。
上記②から同じ操作を行い、修正をしてください。



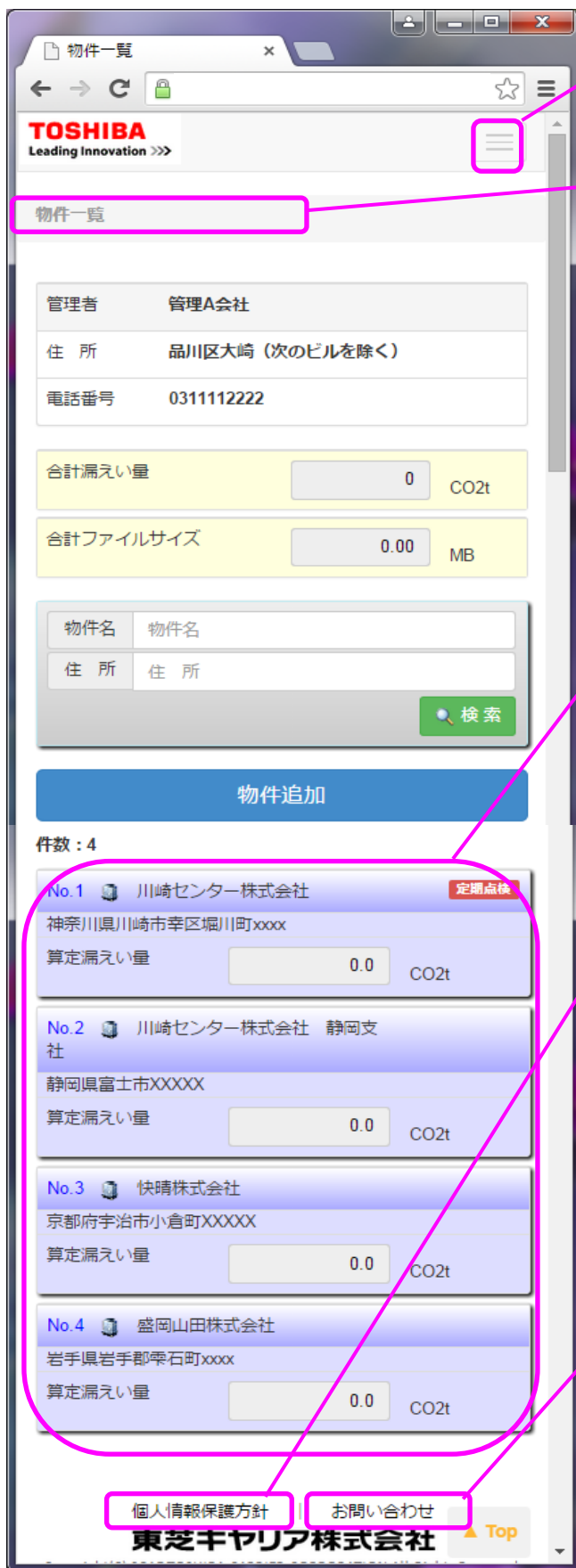
8、ログインについて

8-1、ログイン方法



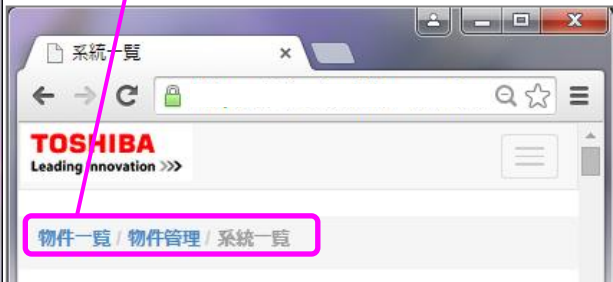
- ① ログイン画面からログインします。
 - (ア) ID
※利用申請時に登録した利用者IDを入力します。
 - (イ) Password
利用申請時に登録したパスワードを入力します。
- ② 上記項目を入力後、[ログイン]ボタンを押して、ログインします。
- ③ TOP画面として物件一覧画面が表示されます。
⇒9-1、物件一覧 参照

8-3、TOP画面および画面構成



メニューボタン
ID管理、物件一覧、
ログオフ

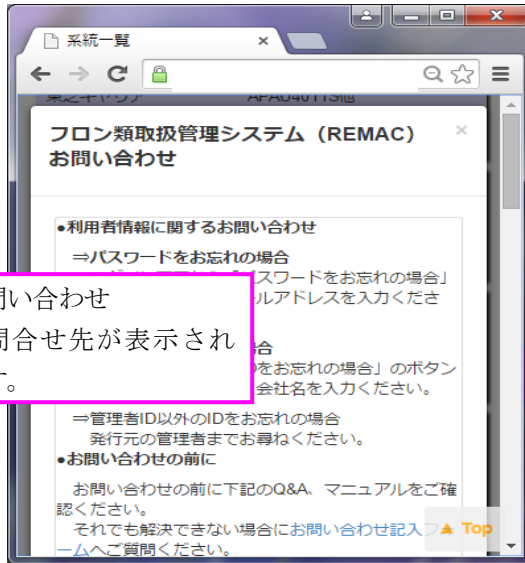
ナビゲーション
現在の表示ページ
青字の部分を押すことで、青字の
処理まで戻ることが可能です



物件一覧表示
登録されている物件
一覧表示



個人情報保護方針
方針内容の表示



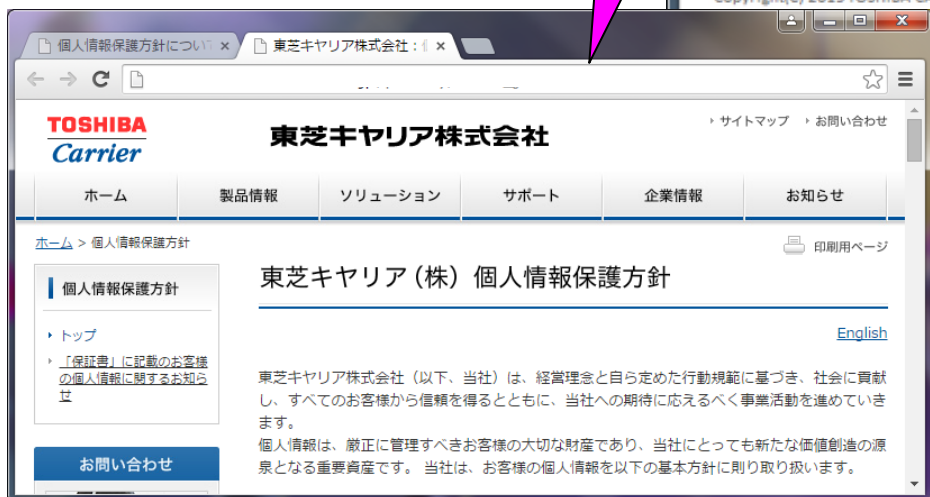
お問い合わせ
問合せ先が表示され
ます。

個人情報保護方針 お問い合わせ Top

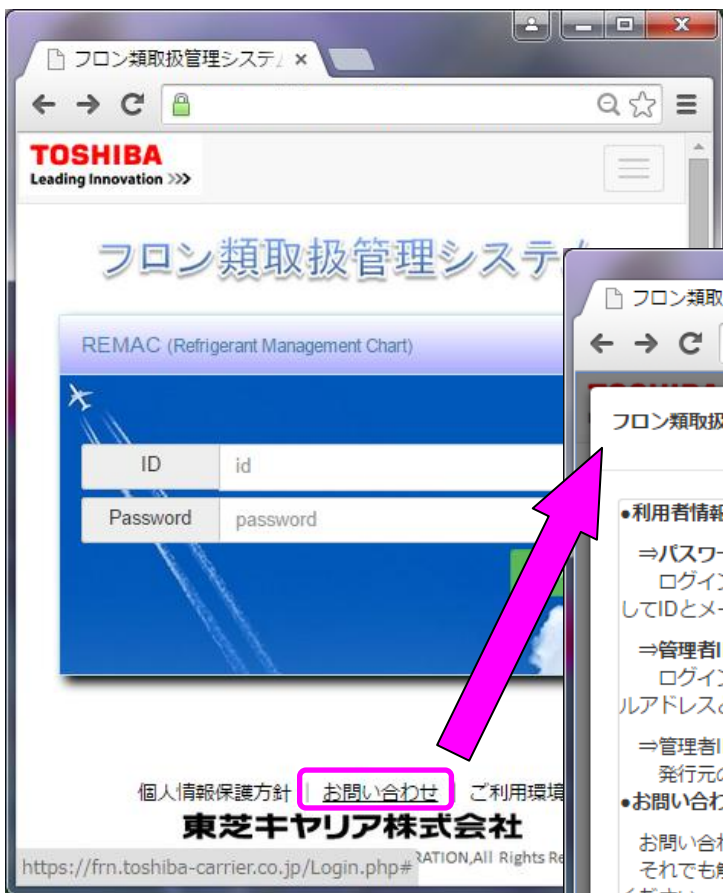
8-4、個人情報保護方針について



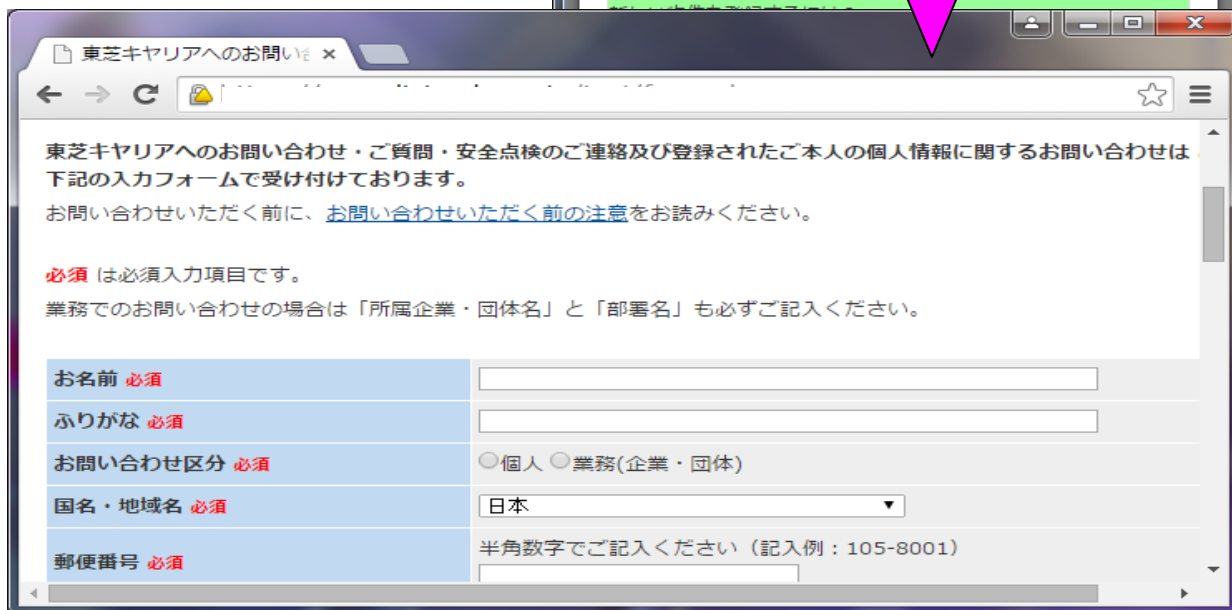
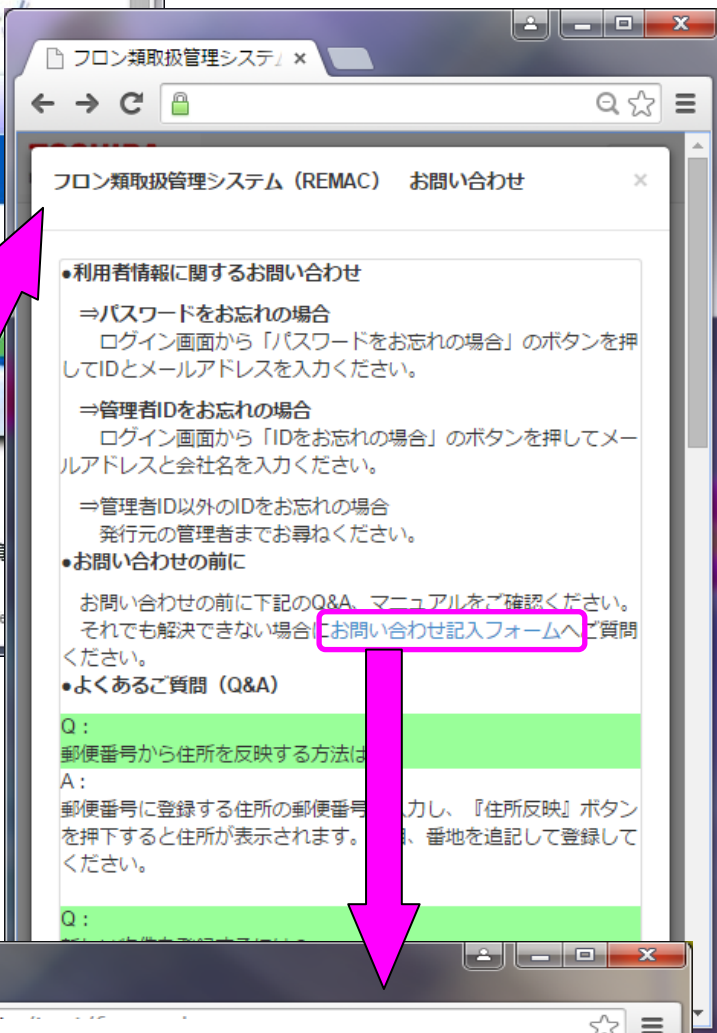
画面下の「個人情報保護方針」を押すことで、方針について確認することができます。



8-5、お問い合わせ



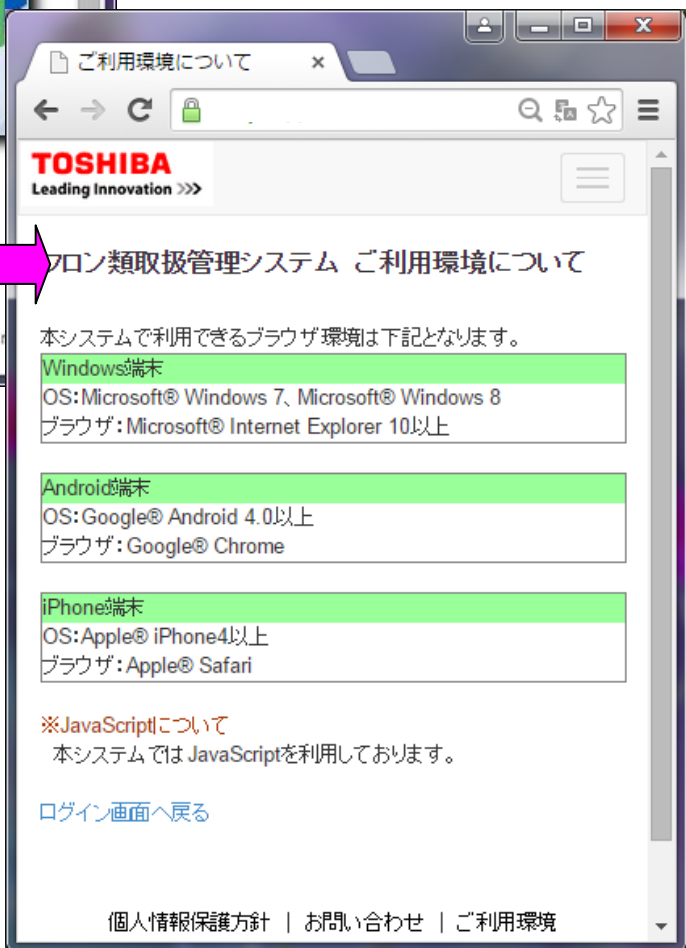
画面下の「お問い合わせ」を押すことで、REMACHに関するお問い合わせ情報や、記入フォームが表示されますので、質問をご記入後、「入力確定」ボタンにて送付してください。



8-6、利用環境



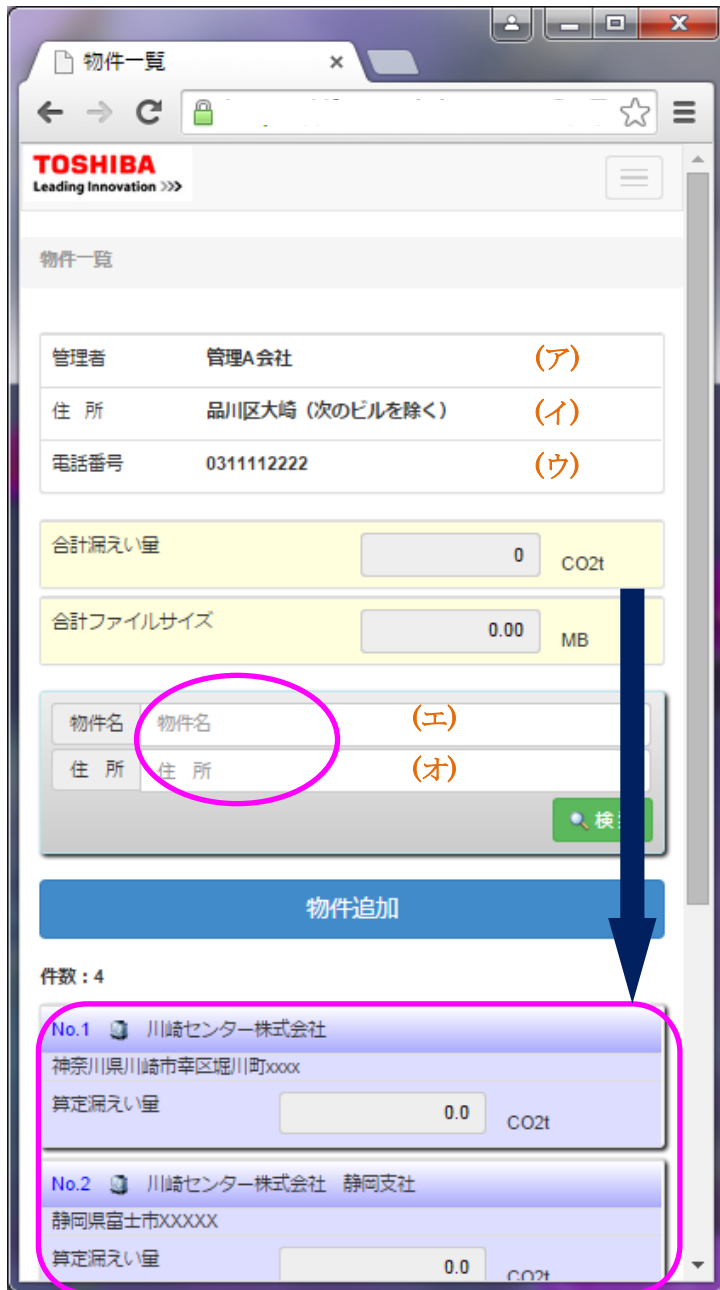
画面下の [ご利用環境] を押すことで本システムのご利用環境を確認することが可能です。



9、物件管理

9-1、物件一覧画面について

物件一覧画面は、物件の検索や物件一覧の表示を行います。



空欄の場合に登録物件が一覧表示されます

① [物件一覧] 画面で以下情報が表示されます。

- (ア) 管理者
- (イ) 住所
- (ウ) 電話番号

② 物件検索のための以下項目検索ができます。

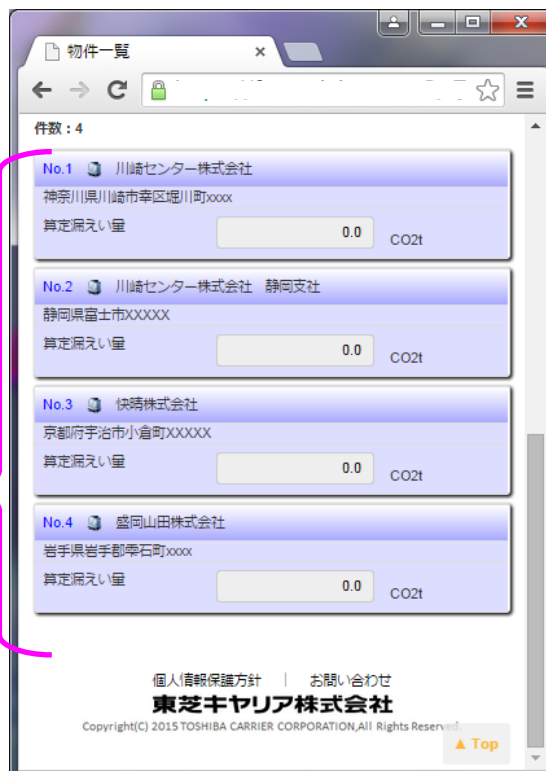
- (エ) 物件名 (部分一致可能)
- (オ) 住所 (部分一致可能)

※入力項目を [空欄] で検索する場合、管理者が登録した全ての物件が一覧表示されます。

※(ア)と(イ)を組み合わせると検索することで、絞り込み検索が可能です。

③ 上記項目の入力後、[検索] ボタンを押します。

④ 検索結果が [物件追加] ボタンの下に、一覧表示されます。



9-2、物件の新規登録

物件の新規登録を行います。



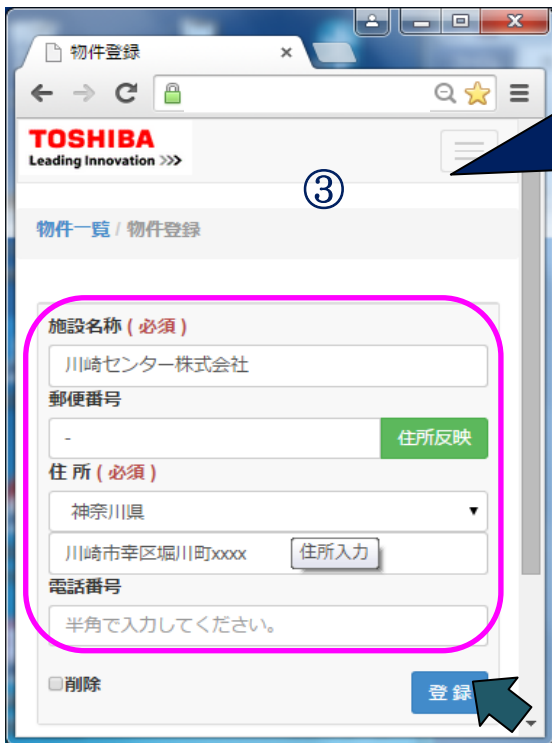
- ① 物件一覧から、[物件追加] ボタンを押してください。
- ② 物件登録画面が表示されます。
- ③ ユーザー利用申請にて、以下項目に情報を入力します。
 - (ア) 施設名称 (必須入力)
 - (イ) 郵便番号 (※ハイフン省略可)
 - (ウ) 住所反映ボタン
郵便番号を入力後、住所反映を押すと郵便番号辞書に登録されている住所が住所欄に表示されます。
 - (エ) 住所 (上段) (必須入力)
都道府県を▼ボタンにて選択できます。
 - (オ) 住所 (下段)
 - (カ) 電話番号 (※ハイフン省略可)
- ④ 上記入力後、[登録] ボタンを押して登録します。
- ⑤ 物件一覧に追加されます。
[物件追加] ボタンの下に表示されます。



9-3、物件修正

登録した物件の修正を行います。

- ① 物件一覧から修正したい物件を検索し、物件名を押します。
- ② 物件メニュー画面になり、選択物件の詳細が表示されます。
- ③ [物件修正]ボタンを押して、必要なデータの修正をします。
- ④ 修正後、[登録]ボタンを押して更新されます。画面は物件メニューに移ります。



9-4、物件メニュー画面

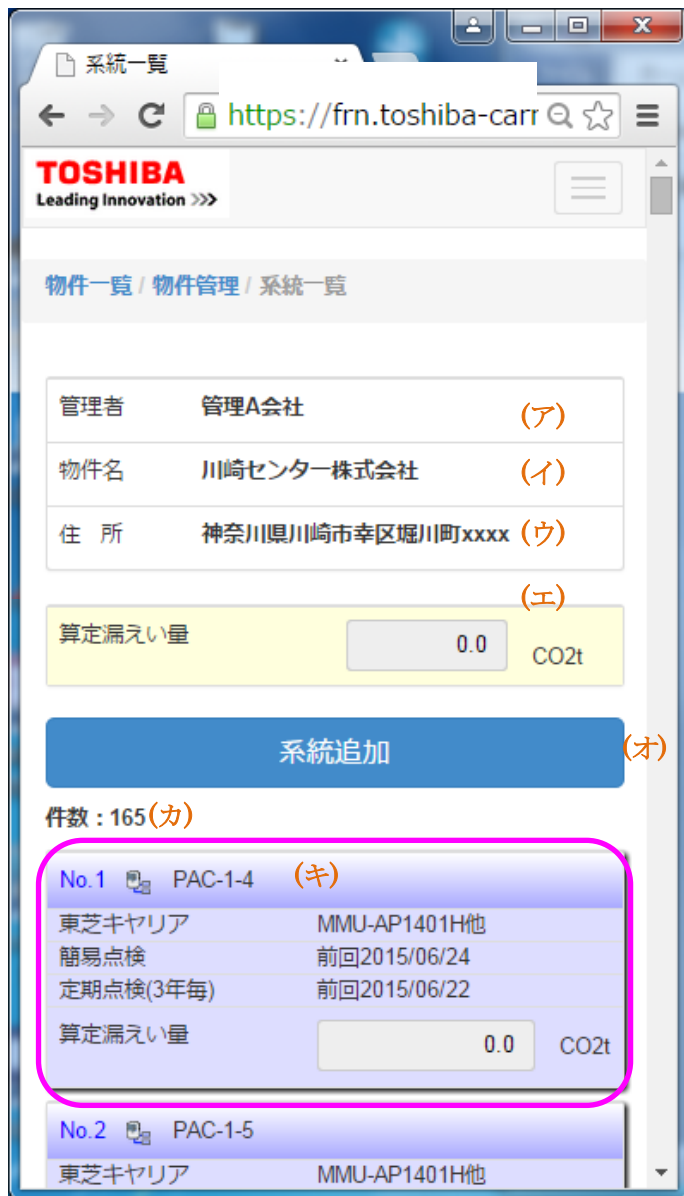
物件管理メニューの構成について説明します。



- ① 物件一覧から、選択された物件が表示されます。ここが物件管理メニューとなり、以下項目で構成されています。項目についての説明は以下の通りです。
 - (ア) 管理者
物件の管理者名が表示されます。
 - (イ) 物件名
物件名が表示されます。
 - (ウ) 住所
物件の住所が表示されます。
 - (エ) 電話番号
物件の電話番号が表示されます。
 - (オ) [物件修正] ボタン
物件の修正を行います。物件修正画面に移動します。
 - (カ) 年間算定漏えい量
機器毎の漏えい量の合算値が表示されます。
 - (キ) [系統一覧] ボタン
系統一覧画面に移動します。系統一覧の確認や系統の追加、系統に登録された設備機器の確認や追加ができます。
 - (ク) [簡易点検] ボタン
登録機器について、簡易点検を行います。簡易点検画面に移動します。
 - (ケ) [点検・修理履歴] ボタン
点検・修理履歴画面に移動します。
 - (コ) 簡易点検履歴
簡易点検の日付と機器の履歴を表示します。
 - (サ) 定期点検履歴
定期点検の日付と機器の履歴を表示します。

9-5、系統一覧画面

選択された物件に登録された設置機器の系統一覧を表示します。また、系統の追加、修正、機器の追加を行うための入り口となります。



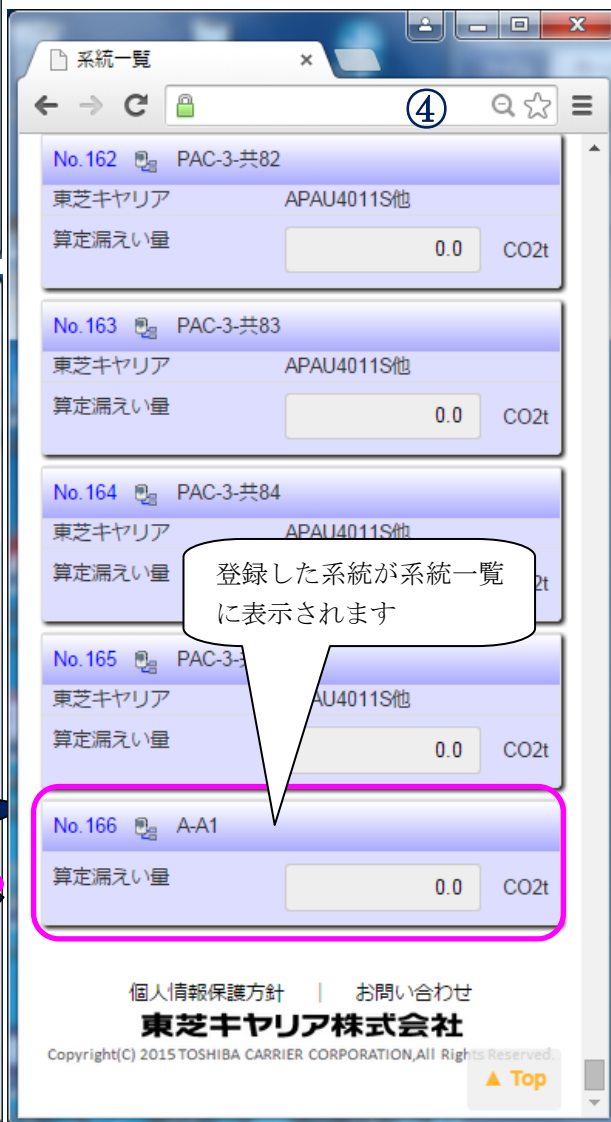
- ① 物件一覧から物件を選択し、[系統一覧] ボタンを押すと、系統一覧画面が開きます。物件に登録されている系統一覧が確認できます。
- ② 系統一覧画面の構成は以下の通りです。
 - (ア) 管理者
物件の管理者名が表示されます。
 - (イ) 物件名
物件名が表示されます。
 - (ウ) 住所
物件の住所が表示されます。
 - (エ) 算定漏えい量
機器ごとの漏えい量の合算値が表示されます。
 - (オ) [系統追加] ボタン
新しく系統の追加を行います。ボタンを押すと、系統追加画面に移動します。
 - (カ) 系統件数
物件に登録されている系統件数を表示します。
 - (キ) 系統一覧
物件に登録されている系統が一覧表示されます。系統名を押すと、選択された系統に紐づく機器一覧が表示されます。

9-6、系統追加

選択された物件に紐づく設置機器の系統を追加します。



- ① 物件一覧から物件を選択し、[系統一覧] ボタンを押して系統一覧画面を開きます。
- ② [系統追加] ボタンを押し、系統登録画面に移動します。
- ③ (ア) の系統名を入力して [登録] ボタンを押します。
- ④ 登録した系統名が、系統一覧上に (イ) のように追加され、一覧表示されます。



9-7、系統名の修正

登録済の系統名について、名称変更を行います。

- ① 物件一覧から物件を選択し、[系統一覧] ボタンを押して系統一覧画面を開きます。
- ② 名称変更したい系統の系統名を押し、機器一覧に移動します。
- ③ 変更したい系統名を押し、系統名を押します。変更後、[登録] ボタンを押して更新します。

① 物件一覧から物件を選択し、[系統一覧] ボタンを押して系統一覧画面を開きます。

② 名称変更したい系統の系統名を押し、機器一覧に移動します。

③ 変更したい系統名を押し、系統名を押します。変更後、[登録] ボタンを押して更新します。

系統名を押す

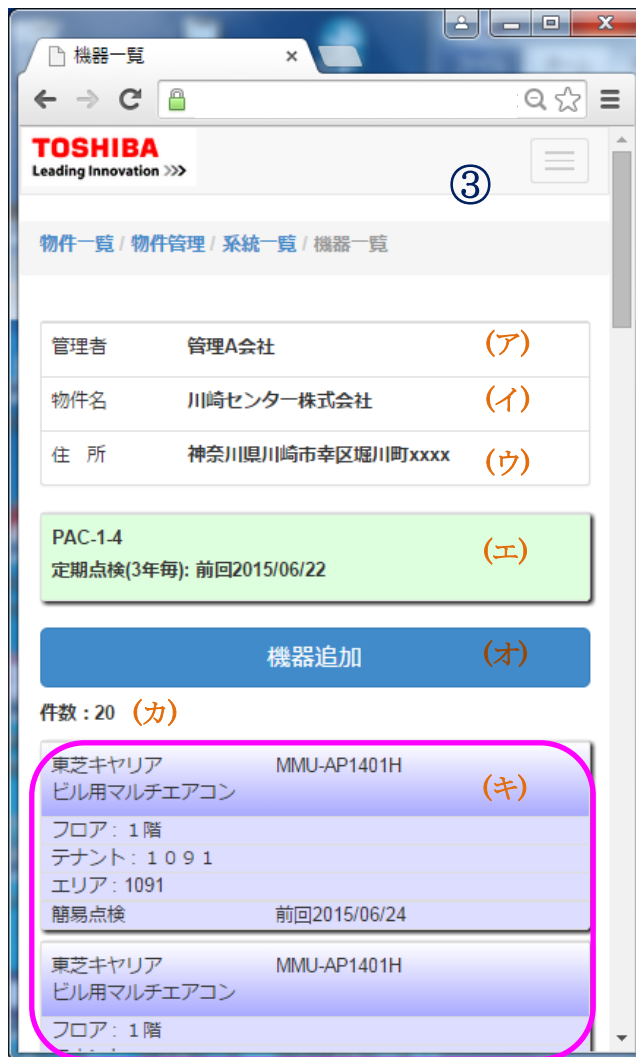
9-8、設備機器一覧画面

選択された物件に紐づく設備機器の一覧を表示します。





- ① 物件一覧から物件を選択し、[系統一覧] ボタンを押して系統一覧画面を開きます。
- ② 系統一覧から、機器一覧を表示したい系統を選択します。選択された系統に登録された設備機器一覧が表示されます。
- ③ 機器一覧の項目を説明します。
 - (ア) 管理者
物件の管理者名が表示されます。
 - (イ) 物件名
物件名が表示されます。
 - (ウ) 住所
物件の住所が表示されます。
 - (エ) 系統名
選択されている系統名が表示されます。

- (オ) [機器追加] ボタン
選択されている系統に、新たに機器を追加する場合に押します。
機器を追加することができます。
- (カ) 件数
選択されている系統に登録した設備機器件数を表示します。
- (キ) 設備機器一覧
選択されている系統に登録した設備機器が一覧で表示されます。
機器を選択すると、登録内容が表示されます。



9-9、設備機器の新規登録

設備機器の新規登録を行います。

- ① 物件一覧から物件を選択し、[系統一覧] ボタンを押して系統一覧画面を開きます。
- ② 系統一覧画面から選択したい系統を押します。機器一覧画面が開き、[機器追加] ボタンを押して機器登録画面に移動します。
- ③ 入力項目について、以下に説明します。
 - (ア) 種別 (必須入力)
[種別選択] ボタンより種別を選択します。
 - (イ) 形名 (必須入力)
形名を入力してください。
 - (ウ) 製造番号
製造番号を入力してください。
 - (エ) メーカー名 (必須入力)
メーカー名を▼で選択してください。
 - (オ) 設置年月日
設置年月日を YYYY/MM/DD で入力します。
 - (カ) 圧縮機電動機出力
圧縮機が搭載されている場合は電動機定格出力を入力します。
 - (キ) 使用冷媒
使用している冷媒の種類を▼で選択します。
 - (ク) 冷媒初期出荷時充填量
初期出荷時充填量を入力します。
 - (ケ) サーキット追加
 -  ...B、C、Dが1サーキットごと追加されます。
 -  ...逆に1サーキットごと減らします。
 - (コ) 設置時追加量
機器設置時に追加した冷媒量を入力します。
 - (サ) 簡易点検
簡易点検が必要な機器はをします。
 - (シ) 定期点検
定期点検が必要な機器は1年か3年かを選択します。
 - (ス) 機器番号
機器番号があれば入力します。
 - (セ) 建屋
建屋があれば入力します。
 - (ソ) フロア名
フロアがあれば入力します。



機器一覧に、機器が追加されます

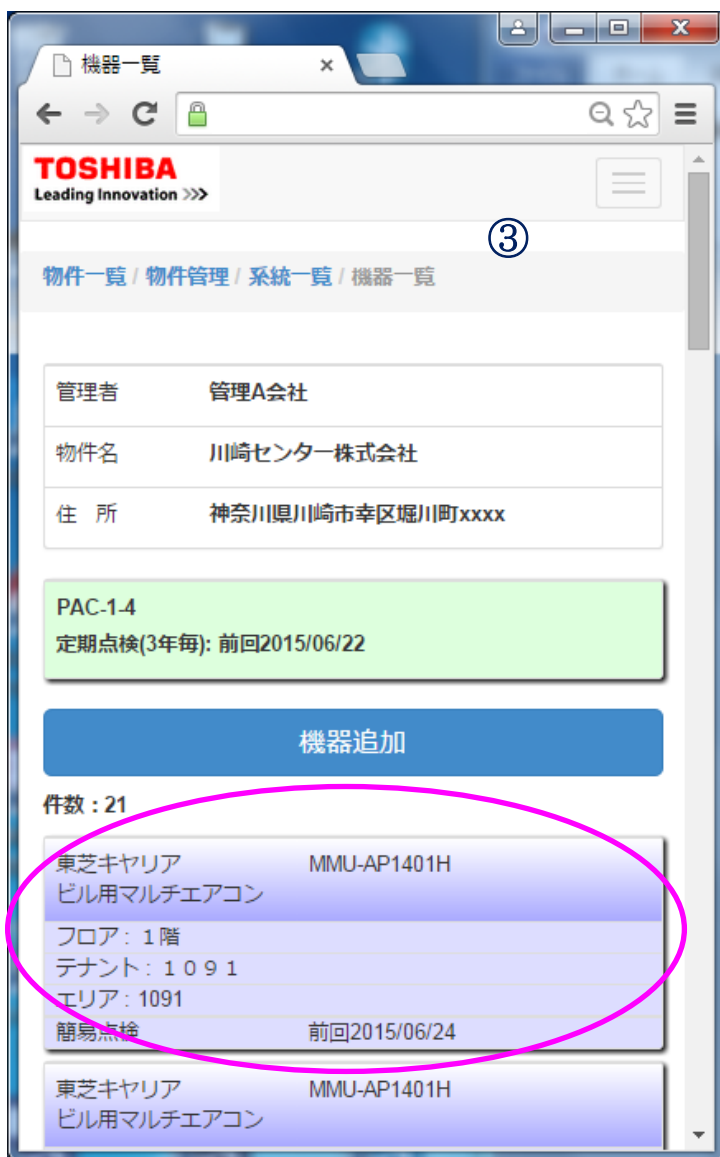
(タ) テナント名
テナントがあれば入力します。

(チ) エリア名
エリアがあれば入力します。

(ツ) 備考
必要であれば、備考入力します。

④ 上記項目入力して、[登録] ボタンを押し、登録しますと機器一覧に戻ります。

9-10、設備機器の修正
設備機器の修正を行います。



- ① 物件一覧から物件を選択し、[系統一覧] ボタンを押します。
- ② 系統一覧画面が開きますので、選択したい系統を押します。
- ③ 機器一覧画面が開きますので、編集したい機器を押して、修正を行います。
- ④ 修正必要項目を修正していただき、[登録] ボタンを押し、登録しますと機器一覧に戻ります。



9-11、機器の種別

機器登録で種別を設定します。



- ① 機器登録または機器修正で、設備機器登録の画面で設定します。
- ② [種別] ボタンを押します。
- ③ 種別がポップアップされますので、一覧から選びます。
- ④ 選択された種別が設定されます。

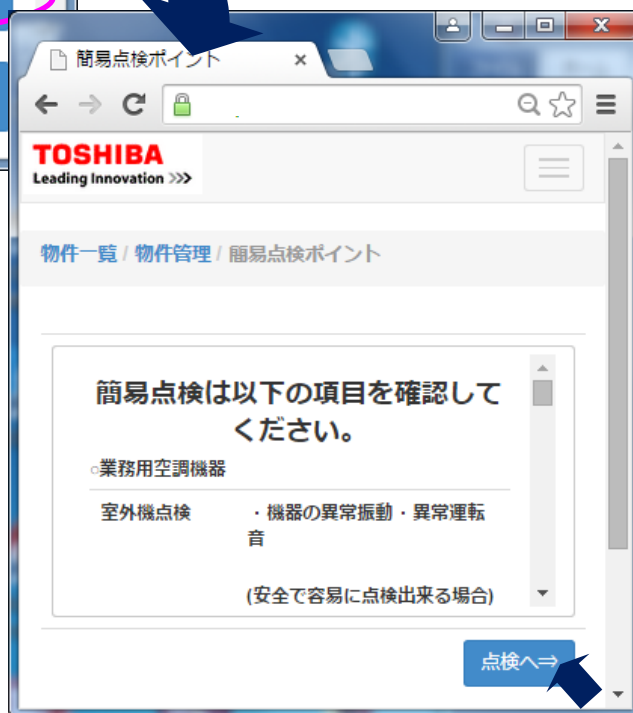


9-12、簡易点検ポイント
 点検ポイントと点検方法について説明します。



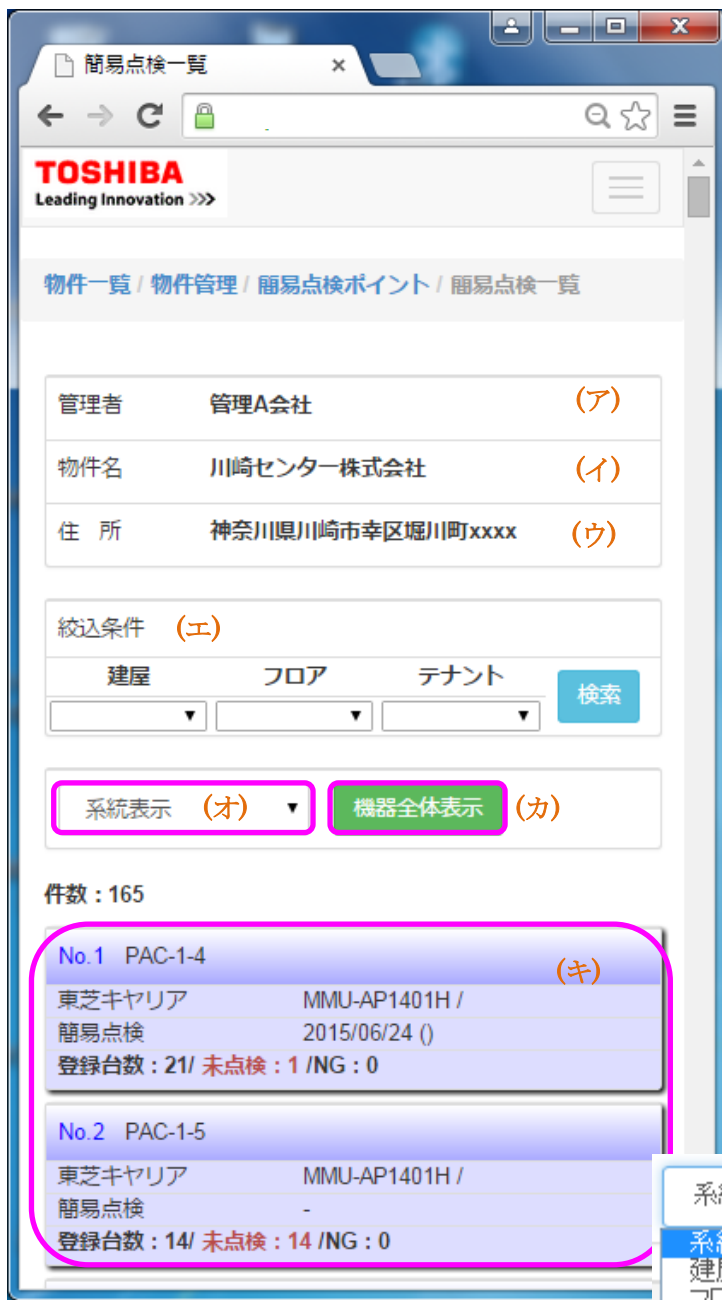
- ① 物件一覧から点検したい物件を押し、物件メニュー画面を開きます。
- ② [簡易点検] ボタンを押します。
- ③ 簡易点検ポイントが表示されますので、点検内容を確認していただき、[点検へ] ボタンを押し、簡易点検一覧を開きます。

⇒9-14、簡易点検一覧参照



9-13、簡易点検一覧画面

簡易点検有無の確認ができます。また、系統・建屋・フロア・テナント・エリアごとの一覧を表示できます。



- ① 物件一覧から物件を選択し、物件メニューから[簡易点検]ボタンを押します。
- ② 点検ポイントを確認後、[点検へ]ボタンを押すと、簡易点検一覧画面が表示されます。
- ③ 画面の構成は以下の通りです。

- (ア) 管理者
物件の管理者名が表示されます。
- (イ) 物件名
物件名が表示されます。
- (ウ) 住所
物件の住所が表示されます。
- (エ) 絞込条件
建屋、フロア、テナント項目の条件での検索ができます。
- (オ) 表示単位選択

- ・[系統表示]
系統ごとに簡易点検を一覧を表示します。(左図)
- ・[建屋] ※
建屋ごとに簡易点検を一覧表示します。
- ・[フロア] ※
フロアごとに簡易点検を一覧表示します。
- ・[テナント] ※
テナントごとに簡易点検を一覧表示します。
- ・[エリア] ※
エリアごとに簡易点検を一覧表示します。

- (カ) [機器全体表示] ボタン
指定された物件に登録されていて、なおかつ簡易点検指定のある機器全てを一覧表示し、点検を開始することができます。
※絞込検索した結果内での機器全体表示ではありません。簡易点検登録の機器全てを表示します。
 - (キ) 簡易点検一覧
系統名、メーカー名、形名、機器登録台数、そのうち未点検台数、NG台数の表示をします。
- ④ 簡易点検一覧から点検が必要な機器を押すと、選択された機器に対して簡易点検を行えます。
⇒9-14、簡易点検参照

※(エ)絞込条件について以下に表示例を記載します。

◇建屋

◇フロア

◇テナント

※(オ)表示単位選択について以下に表示例を記載します。

◇系統単位表示

系統表示 ▼ 機器全体表示

件数 : 165

No.1	PAC-1-4
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	2015/06/24 ()
登録台数 : 21/ 未点検 : 1 / NG : 0	

No.2	PAC-1-5
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	-
登録台数 : 14/ 未点検 : 14 / NG : 0	

No.3	PAC-1-6
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	-
登録台数 : 13/ 未点検 : 13 / NG : 0	

◇建屋単位表示

建屋 ▼ 機器全体表示

件数 : 2

No.1	
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	2015/06/24 ()
登録台数 : 1520/ 未点検 : 1500 / NG : 0	

No.2	A棟
東芝キャリア	hktz001www / 1234567
簡易点検	-
登録台数 : 1/ 未点検 : 1 / NG : 0	

◇フロア単位表示

フロア ▼ 機器全体表示

件数 : 12

No.1	1階
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	2015/06/24 ()
登録台数 : 115/ 未点検 : 99 / NG : 0	

No.2	
東芝キャリア	MMY-MAP3351H /
簡易点検	2015/06/24 ()
登録台数 : 191/ 未点検 : 187 / NG : 0	

No.3	2階
東芝キャリア	hktz001www / 1234567
簡易点検	-
登録台数 : 1/ 未点検 : 1 / NG : 0	

◇テナント単位表示

テナント ▼ 機器全体表示

件数 : 218

No.1	1091
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	2015/06/24 ()
登録台数 : 1/ 未点検 : 0 / NG : 0	

No.2	1082
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	2015/06/24 ()
登録台数 : 1/ 未点検 : 0 / NG : 0	

No.3	113
東芝キャリア	MMU-AP1401H /
簡易点検	2015/06/24 ()
登録台数 : 1/ 未点検 : 0 / NG : 0	

◇エリア表示

エリア	▼	機器全体表示
件数 : 478		
No.1	1091	
東芝キャリア	MMU-AP1401H /	
簡易点検	2015/06/24 ()	
登録台数 : 1/	未点検 : 0 /	NG : 0
No.2	1082	
東芝キャリア	MMU-AP1401H /	
簡易点検	2015/06/24 ()	
登録台数 : 1/	未点検 : 0 /	NG : 0
No.3	113	
東芝キャリア	MMU-AP1401H /	
簡易点検	2015/06/24 ()	
登録台数 : 1/	未点検 : 0 /	NG : 0

※(カ)機器全体表示 … 物件に紐づいている機器をすべて表示します。

簡易点検一覧

管理者: 管理A会社
物件名: 川崎センター株式会社
住所: 神奈川県川崎市幸区堀川町xxxx

絞込条件
建屋 フロア テナント

系統表示 ▼ **機器全体表示**

件数 : 165

No.1 PAC-1-4
東芝キャリア MMU-AP1401H /
簡易点検 2015/06/24 ()
登録台数 : 21/ 未点検 : 1 / NG : 0

No.2 PAC-1-5
東芝キャリア MMU-AP1401H /
簡易点検 -
登録台数 : 14/ 未点検 : 14 / NG : 0

No.3 PAC-1-6

簡易点検登録

管理者: 管理A会社
物件名: 川崎センター株式会社
住所: 神奈川県川崎市幸区堀川町xxxx

点検者: [] 確定

全てOK

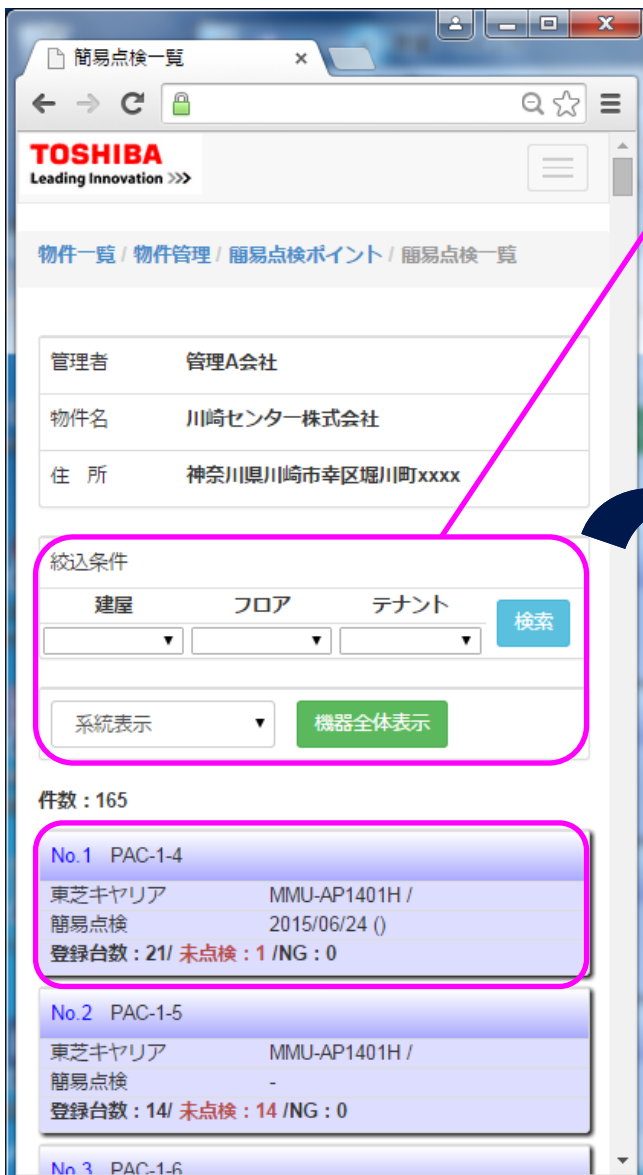
件数 : 1521

No.1
OK NG 未検査
東芝キャリア: ビル用マルチエアコ 1階
前回2015/06/24 ()
コメント: []

No.2
OK NG 未検査

9-14、簡易点検登録方法

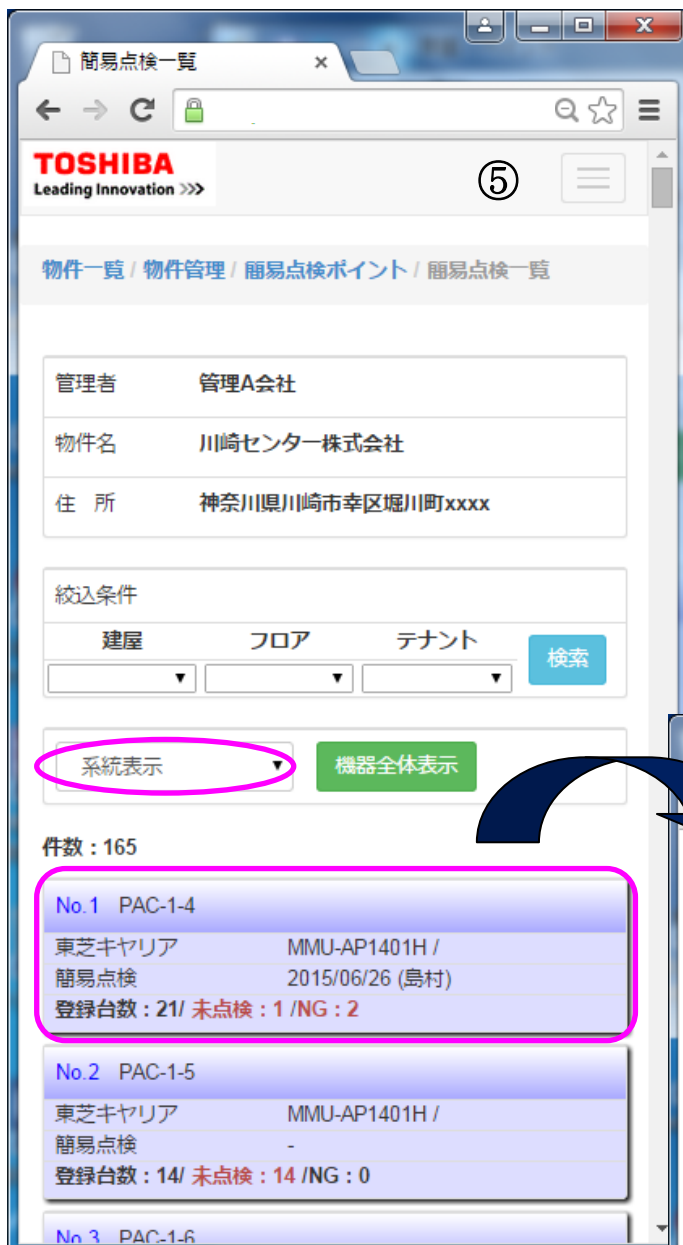
簡易点検を行います。



- ① 簡易点検一覧から、絞込条件や「系統表示」など表示単位からの機器選択、または「機器全体表示」を押すことで、簡易点検登録画面が開きます。
- ② 「点検者」欄に点検者を入力します。
- ③ 設置機器ごとに、点検項目が「OK」「NG」「未検査」どの状態にあるか点検チェックして、設定します。
※表示機器すべての点検項目が OK であれば、「全て OK」ボタンを押すことで、表示機器すべてに OK が設定されます。
- ④ 点検設定後、「確定」ボタンを押すことで点検内容が登録更新されます。

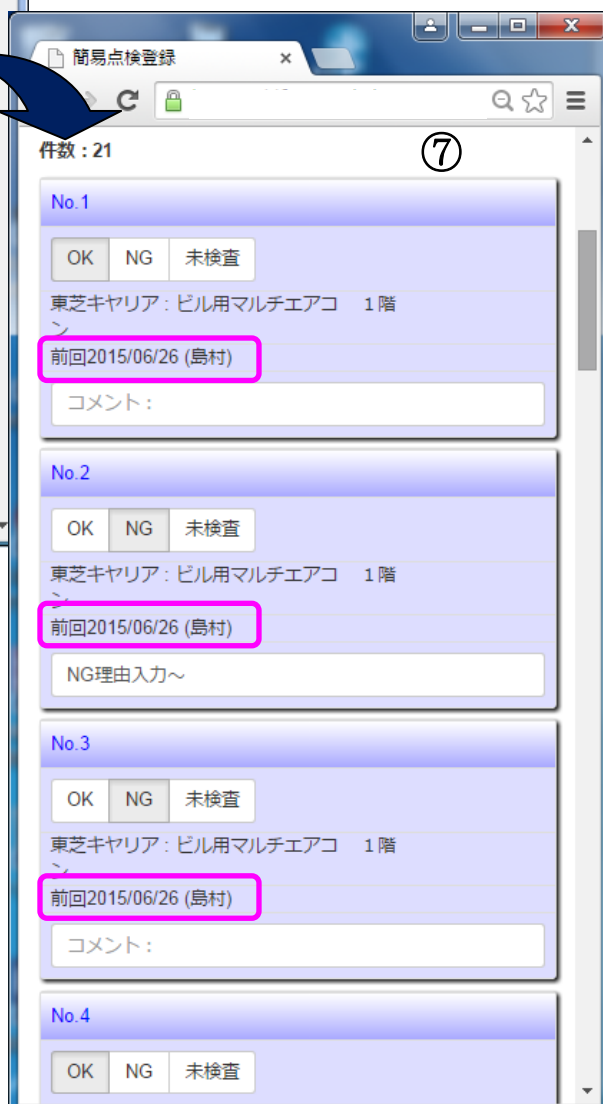


※NG の場合は、コメント欄に NG 理由を記入してください。



- ⑤ 登録されると簡易点検一覧に戻ります。
- ⑥ 未点検、NGの台数は、簡易点検登録により変わります。
- ⑦ 簡易点検: 前回日付に登録日がスタンプされます。

例) 系統「PAC-1-4」に登録されている機器が21台あり、そのうち未点検が1台、NGが2台となっています。



9-15、報告書一覧

簡易点検、修理・設備、定期点検履歴の確認や、報告書登録、簡易点検リストの出力を行います。



- ① 物件一覧から物件を選択し、[点検・修理履歴] ボタンを押します。
- ② 報告書一覧画面が開きます。



- ③ 報告書一覧画面について、項目は以下の通りです。
 - (ア) 管理者
 - (イ) 物件名
 - (ウ) 住所
- ④ 検索条件として以下項目があります。
 - (エ) 範囲日付 (開始日付-終了日付)
検索として確認したい日付を指定します。
 - (オ) 系統 (部分一致可能)
形名 (部分一致可能)
製造番号 (部分一致可能)
 - (カ) 確認したい内容をチェック
※複数選択可
 - 簡易点検
 - 修理・設備
 - 定期点検



- ⑤ (エ) ~ (カ) を設定後、[検索] ボタンを押します。

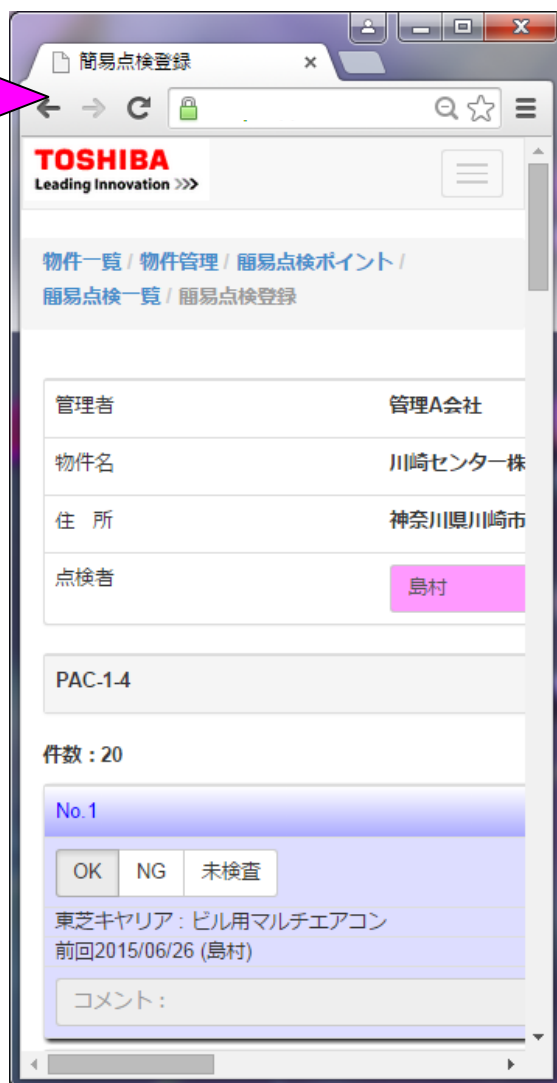
(キ) に検索結果が表示されます。

(ク) 報告書の作成が行えます。
- ⑥ 添付ファイルがあれば、(キ) の各データに **1** **2** が表示され、**1** **2** を押すことで添付ファイルの内容確認ができます。

※報告書一覧の検索結果について



- ① 検索結果上に、簡易点検、修理・設備、定期点検について明記されています。
◇No.1 は定期点検
◇No.2 は簡易点検
- ② ①の No.1、No.2 を押すと、以下のような画面が表示されます。
◇No.1 は、選択された定期点検の報告書が表示されます。
◇No.2 は、簡易点検の登録画面が表示されます。



9-16、冷媒漏えい点検記録簿の登録
 点検記録簿登録は以下ようになります。



- ① 物件一覧から物件を選択し、[点検・修理履歴] ボタンを押します。
- ② 報告書一覧画面が開きます。
- ③ [報告書登録] ボタンを押して、点検・修理記録画面を開きます。

点検・修理記録

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

物件一覧 / 物件管理 / 報告書一覧 / 点検・修理記録

管理者 管理A会社
物件名 川崎センター株式会社
住所 神奈川県川崎市幸区堀川町xxxx

PAC-1-4 / 東芝キャリア // MMU-AP1401H (ア)

● 修理・整備 ● 定期点検 (イ)

作業日(必須)
2015/06/21 (ウ)

整備・修理内容
パッケージエアコンガス漏れ修理 (エ)

作業者名(必須)
フロン次郎 (オ)

充填・回収業者
業者名(必須) 東芝キャリア株式会社 (カ)
登録番号 神(気水)第1-2252号

冷媒量

種類	R-410A (キ)
標準量	36.0
設置時追加量	3.5
回収量①	18.0
充填量②	39.5
漏えい量②-①	21.5

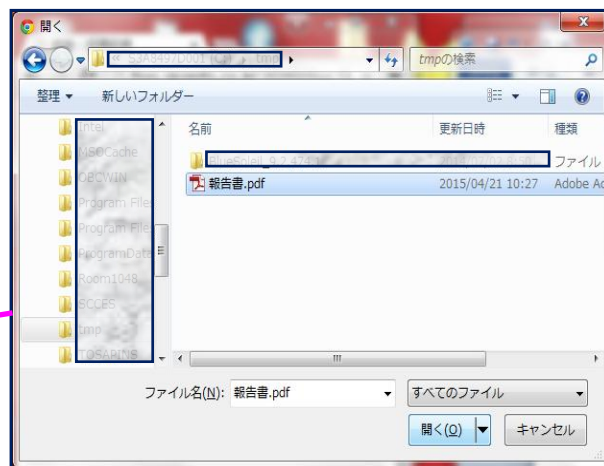
算定漏えい量計算集計除外 (ク)

備考
熱交換器ガス漏れ修理 (ケ)

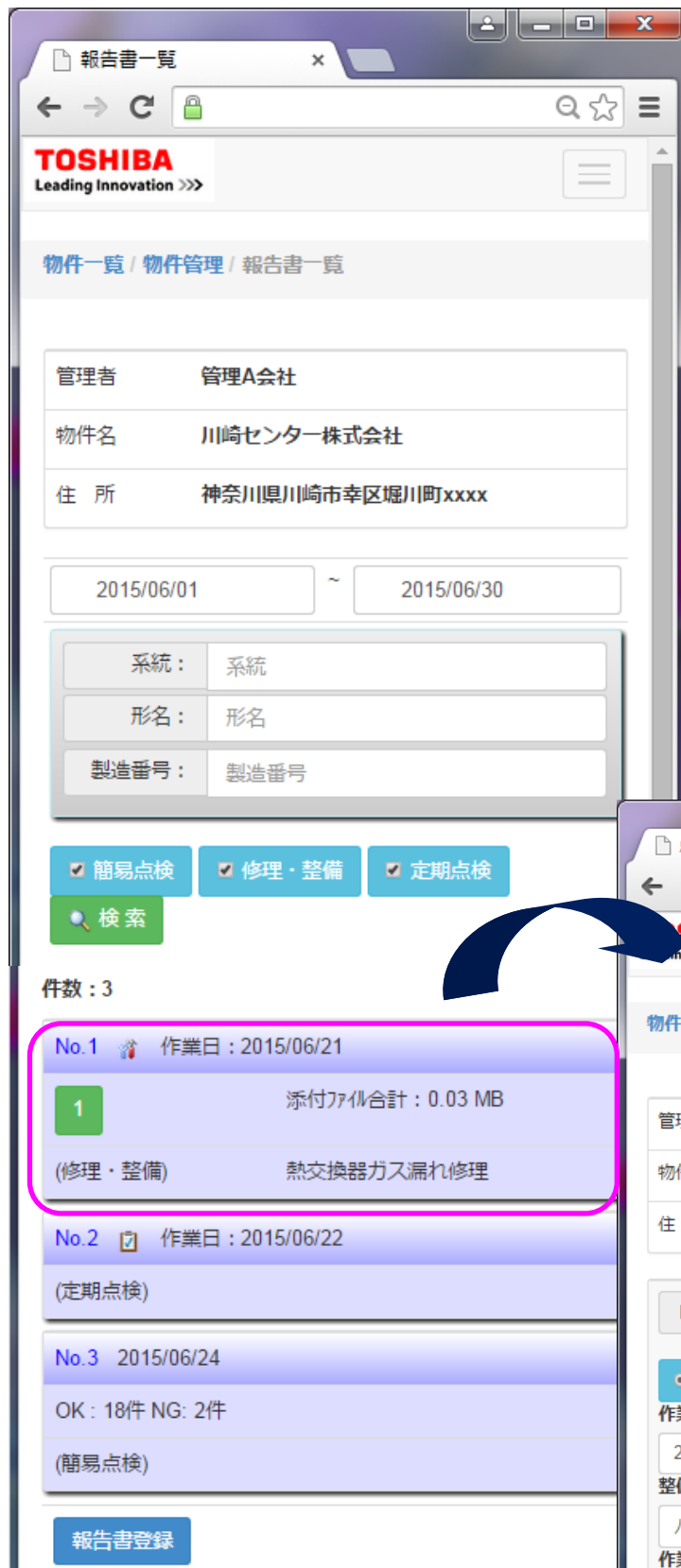
ファイルを選択 報告書xxxxx.pdf (コ)
ファイル選択解除

削除

- ④ 点検・修理記録画面の構成について説明します。
- (ア) 点検機器の選択
登録済みの機器一覧から選択をします。
- (イ) 報告書種類の選択
修理・設備 か 定期点検かを選択します。
- (ウ) 作業日
作業日を入力します。
- (エ) 整備・修理内容
内容を入力します。
- (オ) 作業者名
作業者名を入力します。
- (カ) 充填・回収業者名、登録番号
業者名と登録番号を入力します。
- (キ) 冷媒量
- 種類・・・冷媒種類を選択
 - 標準量
 - 設置時追加量
 - 回収量①
 - 充填量②
 - 漏えい量②-①・・・自動計算
- (ク) 備考
備考があれば入力します。
- (ケ) 特定漏えい量計算集計除外
- (コ) ファイル選択、選択解除
ファイルを添付します。
または添付されているファイルを解除します。
※登録されて確定となります。
- ⑤ 上記入力後、[登録] ボタンを押して登録します。



9-17、冷媒漏えい点検記録簿の修正
登録済み点検簿の修正を行います、



- ① 物件一覧から物件を選択し、[点検・修理履歴] ボタンを押します。
- ② 報告書一覧画面が開きます。
- ③ 修正したい報告書の期間を指定し、修正したい報告書を, [検索] ボタンを押します。
- ④ 報告書一覧の修正したい報告書押し、点検・修理記録画面を開きます。
- ⑤ 内容を修正し、[登録] ボタンを押して、登録します。

